

JEITA

電子情報技術産業協会規格

Standard of Japan Electronics and Information Technology Industries Association

JEITA ET - 7501/101

表面実装用部品のランドパターン設計指針：

個別規格 品種別要求事項

(角形端子，円筒形端子，内向きL型リボン端子，平面端子)

Land pattern design guideline for surface mount devices (SMDs):

Sectional requirements

(Rectangular or square-end components, Cylindrical end cap terminations,
Inward L shaped ribbon leads, Flat leads)

2003年3月制定

作 成

実装技術標準化委員会

Technical Standardization Committee on Surface Mounting Technology

発 行

社団法人 電子情報技術産業協会

Japan Electronics and Information Technology Industries Association

目 次

1. 一般事項	1
1.1 適用範囲	1
1.2 引用規格	2
2. 共通項目	2
2.1 ランドパターン寸法の分類	2
2.2 ランドパターン設計方法	2
2.3 製造コートヤード設計方法	4
3. 表面実装用角形固定抵抗器	5
4. 表面実装用固定円筒形抵抗器	9
5. 表面実装用固定積層磁器コンデンサ	12
6. 表面実装用固定タンタルコンデンサ	16
7. 表面実装用縦型固定アルミニウム固体及び非固体電解コンデンサ	20
8. 表面実装用横型固定アルミニウム固体及び非固体電解コンデンサ	24
9. 表面実装用固定フィルムコンデンサ	27
10. 表面実装用固定インダクタ(積層タイプ)	32
解 説	36

電子情報技術産業協会規格

表面実装用部品のランドパターン設計指針：
個別規格 品種別要求事項
(角形端子，円筒形端子，内向きL型リボン端子，平面端子)
Land pattern design guideline for surface mount devices (SMDs):
Sectional requirements
(Rectangular or square-end components, Cylindrical end cap terminations,
Inward L shaped ribbon leads, Flat leads)

まえがき この規格は，表面実装部品(以下，SMD という。)のランドパターンに対する要求に基づき，品種別のランドパターン寸法について，社団法人 電子情報技術産業協会(以下，JEITA という。)標準・技術部 標準化センター 実装技術標準化委員会が作成したものである。

1. 一般事項

1.1 適用範囲 この規格は，抵抗器，コンデンサ及びインダクタ表面実装部品に関するランドパターンについて適用する。

この規格で規定しているランドパターンは，JEITA ET-7501 に規定している基本公式及び許容差に基づいて算出したものである。また，ランドパターンの設計者は，要求するはんだ付けの信頼性，工程の能力などに応じて，各部品の表に規定した値と違った許容差などを使用してもよい。ランドパターン設計方法及び製造コートヤード設計方法については，共通項目(2.2, 2.3)に記載する。

ただし，部品概要，部品寸法，許容差及び個別設計条件は，次の形式で各節ごとに記述を行っている。ここで，「X」が部品種別の区分項目を表す。

- X.1 適用範囲
- X.2 引用規格
- X.3 部品概要
- X.4 部品寸法及び許容差
- X.5 設計条件 (ランドパターン，製造コートヤード)
- X.6 ランドパターン寸法値

備考 部品寸法に記載されている数値は，ランドパターン設計に使用することができるが，部品規格に規定の寸法値とは整合しない場合がある。このときは，部品規格に規定の寸法値を用いて，算出することを推奨する。